

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和2年>>

<週報> 第22週 (令和2年5月25日～5月31日)

発行日: 令和2年6月3日

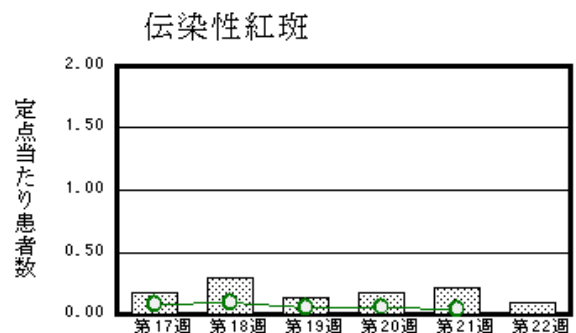
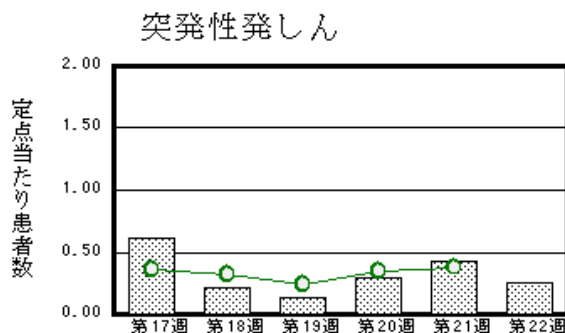
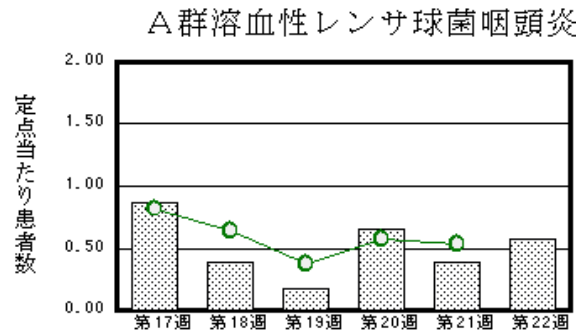
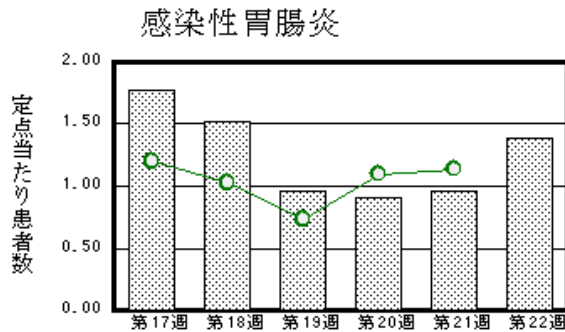
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎32名(1.39名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎13名(0.57名) ③突発性発しん6名(0.26名) ④伝染性紅斑2名(0.09名) ⑤咽頭結膜熱1名(0.04名)、水痘1名(0.04名)、手足口病1名(0.04名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(32名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(13名) ③突発性発しん(6名) ④伝染性紅斑(2名) ⑤咽頭結膜熱(1名)、水痘(1名)、手足口病(1名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は32名です。定点当たり報告数は増加しました(0.96名→1.39名)。地域別にみると、丹南地区2.00名、福井市地区1.57名、坂井地区1.33名、二州地区1.33名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は13名です。定点当たり報告数は増加しました(0.39名→0.57名)。地域別にみると、奥越地区1.50名、二州地区1.00名、坂井地区0.67名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名、福井市地区0.14名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は6名です。定点当たり報告数は減少しました(0.43名→0.26名)。地域別にみると、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名、福井市地区0.29名、丹南地区0.20名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は2名です。定点当たり報告数は減少しました(0.22名→0.09名)。地域別にみると、丹南地区0.20、福井市地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第20週号(5月11日～5月17日)

発生動向総覧	<第20週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)／各国に対する感染症危険情報の発出(レベルの引き上げ又は維持)－海外安全情報／新型コロナウイルス感染症について ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について／風疹に関する疫学情報(2020年5月20日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（福井市1名、丹南1名）の報告がありました。
（なお、結核は第21週に福井1名の報告がありました。）
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核								2

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告：五類感染症(週報分)] 令和2年 第22週 令和2年5月25日(月)～令和2年5月31日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(21週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										14 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症										13 0.00
	咽頭結膜熱	1 0.14							1 0.04	6 0.26	241 0.08
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.14		2 0.67	3 1.50	3 0.60	3 1.00	1 0.50	13 0.57	9 0.39	1686 0.53
	感染性胃腸炎	11 1.57		4 1.33	1 0.50	10 2.00	4 1.33	2 1.00	32 1.39	22 0.96	3602 1.14
	水痘	1 0.14							1 0.04	1 0.04	276 0.09
	手足口病				1 0.50				1 0.04	1 0.04	164 0.05
	伝染性紅斑	1 0.14				1 0.20			2 0.09	5 0.22	141 0.04
	突発性発しん	2 0.29			2 1.00	1 0.20		1 0.50	6 0.26	10 0.43	1185 0.38
	ヘルパンギーナ										52 0.02
	流行性耳下腺炎									2 0.09	146 0.05
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎										99 0.14
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										11 0.02
	無菌性髄膜炎										6 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*							30 0.06
	クラミア肺炎(オウム病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※1は、2019/2020シーズンの全国の集計は第14週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第22週 令和2年5月25日(月)～令和2年5月31日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月				2				2			～11ヶ月									
1歳		1歳				5				4			1歳									
2歳		2歳		1		4	1						2歳									
3歳		3歳			2	2							3歳									
4歳		4歳			1	5		1	1				4歳									
5歳		5歳				3							5歳									
6歳		6歳			2								6歳									
7歳		7歳			2	1							7歳									
8歳		8歳				2							8歳									
9歳		9歳				2			1				9歳									
10～14歳		10～14歳			4	4							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2								20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計		1	13	32	1	1	2	6			合 計									
前期計		前期計		6	9	22	1	1	5	10		2	前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.17	1.44	1.45	1	1	0.4	0.6	***		当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-5	4	10			-3	-4		-2	増減数									

***は前期計が"0"のとき